

新科目「公共」における教員と 弁護士の協働のあり方を考える ～ 模擬裁判授業を通じて～

2022年度から高等学校で必修科目となる新科目「公共」。
「公共」において身につけることを目指す資質・能力とはなにか、
そのためにどのような学びを行っていくべきか。

教員と弁護士が一から話し合っ組み立てた授業実践の報告を
通じて、その本質を考え、みなさまと今後の授業のあり方を考える
シンポジウムです。

是非お誘い合わせのうえ、ご参加ください。



- 日時：平成31年3月16日(土) 13時30分～16時30分
(開場：13時)
- 場所：神奈川県弁護士会館5階(裏面地図をご参照下さい。)
- 対象：学校教員，研究者，弁護士，教育関係出版社，報道関係者
- 申込：参加費：無料 要事前申込：定員80名(裏面申込書をご利用下さい。3月8日(金)締切)
- 内容(予定)

◇ 第1部 基調講演

「新科目『公共』と模擬裁判」

講師 村松剛 (弁護士/神奈川県弁護士会副会長/中教審社会地歴公民WG委員)

「授業実践報告」

報告者 二見遼介 (神奈川県立湘南台高等学校教諭)

「トータルミン・モデルによる思考・表現技能と模擬裁判

—司法における根拠事実と論拠の関係を中心に—

講師 野坂佳生 (金沢大学法科大学院教授/弁護士/
日本弁護士連合会市民のための法教育委員会委員長)

◇ 第2部 パネルディスカッション

「模擬裁判授業における教員と弁護士の協働の意義と課題

～『主体的・対話的で深い学び』の実質的考察と効果的な実践～

(パネリスト)

野坂佳生

二見遼介

高井英城 (弁護士/神奈川県弁護士会法教育委員会委員)

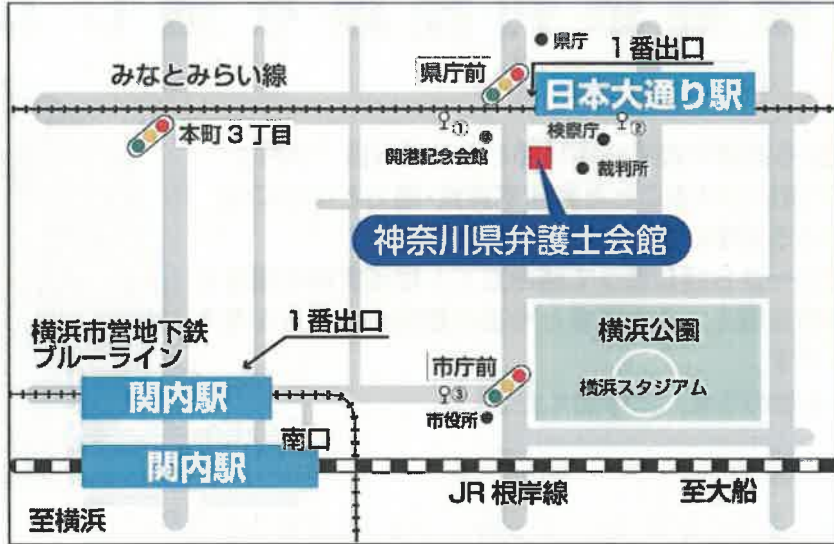
(コーディネーター)

奥村綾香 (神奈川県立湘南台高等学校教諭)

入坂剛太 (弁護士/神奈川県弁護士会法教育委員会委員)

- 主催：神奈川県弁護士会 共催：日本弁護士連合会、関東弁護士会連合会
後援：神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、川崎市教育委員会、
相模原市教育委員会、横須賀市教育委員会

- 会場へのアクセス



お問い合わせ先
神奈川県弁護士会法教育センター TEL：045-211-7711

申込書

締切：3月8日(金)

(神奈川県弁護士会法教育センター宛 FAX：045-211-7718)

平成31年3月16日(土)開催の法教育シンポジウムに申し込みます。

お名前：

ご連絡先電話番号：

チラシ

- ご所属 学校教員 (学校名；) ご担当教科： ()
 研究者 ()
 弁護士 (所属会) 弁護士会)
 教育関係出版社 (会社名)
 報道関係 (会社名；) 取材ご予約； 有・無)
 その他 ()

- 当シンポジウムを知ったきっかけ： 教育委員会からの案内 ()
 学校教員、弁護士からの紹介
 その他 ()